

長久手市中央図書館 事業報告（4月）

おはなし会

事業名	日時	参加人数
大人のおはなし会〔読書会〕 （吾亦紅）	4／3(火)	18人
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート 併用日〕(図書館ボランティア協力)	4／5(木)	73人 対象児 22人
おはなし会〔幼児から低学年〕 （吾亦紅）	4／14(土)	12人
乳幼児向けおはなし会 （図書館ボランティア）	4／19(木)	34人
「子ども読書の日」いちにちおはなし会	4/21(土)	247 人
えいごのおはなし会(レディバグ)	4／28(土)	人

閲覧室内企画展示〔4月〕

テーマ	資料内容
子ども読書の日 「小学生におすすめ100冊」	4月23日の「子ども読書の日」に向け、進んで手に取られにくい が、読めばおもしろい本、子どもの心の成長を促す良書を100 冊選んで、リスト配布と本の展示を行う。
いろいろな色	「色」という身近なテーマをきっかけとして、読書の幅を広げる一 助をめざす。視覚的にも楽しく親しみやすい展示で80冊を紹介。
猫	2月22日の「猫の日」にあわせて、猫に関する資料を、動物、 ペット、写真、文学など幅広いジャンルから80冊。
ぴかぴかのスタート応援します	入園、入学、就職などの新しい生活が始まる人に向け、入園入 学準備、お弁当、子育て論、人間関係、勇気の出る小説など新 しい生活が始まる人を応援する本40冊。
追悼 スティーヴン・ホーキングさん	物理学者。宇宙やブラックホールに関する著作や関連書を展 示。
追悼 内田康夫さん	テレビドラマ化もされた「浅見光彦」シリーズなどのミステリーや歴 史小説を多数発表した作家。
国際アンデルセン賞 受賞 角野栄子さん	国際アンデルセン賞の作家賞受賞を記念して、「魔女の宅急 便」シリーズなど20冊を展示。

その他

事業名	日時	備考
第2次長久手市子ども読書活動 推進計画(案)パブリックコメント	3／20(火)～ 4/20(金)	パブリックコメント件数:0件

5月の予定

おはなし会

事業名	日時
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (図書館ボランティア協力)	5/3(木・祝)
おはなし会〔幼児から低学年〕 (吾亦紅)	5/12(土)
乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア)	5/17(木)
おはなし会〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア)	5/19(土)
ブックスタートおはなし会 (図書館ボランティア協力)	5/19(土)
えいごのおはなし会 (レディバグ)	5/26(土)

閲覧室内 企画展示（5月から展示する新規分）

テーマ	内 容
たのしいね♪ともだちたくさん！	進級によるクラス替えや進学など、友達関係の環境が変わる時期に合わせ、友達をテーマとした絵本や童話を約200冊選書。「けんかをした日に読む本」「泣いた赤おに」など。
知らない世界へ行ってみよう！	今まで知らなかった世界をテーマに、世界各国への旅や冒険、宇宙へも目を向けて、88冊の児童書を選書。「シンドバッドの冒険」「うちゅうはきみのすぐそばに」など。
西郷隆盛・幕末維新	維新150年とNHK大河ドラマ人気による、幕末・明治期への関心の高まりを受けて、西郷隆盛、幕末・明治に関連する歴史・人物・小説・美術資料を60冊展示。

その他

事業名	日時	概要
図書館見学 (授業:社会見学)	5/18(金) 5/30(水)、5/31(木)	東小学校3年生2クラス 市が洞小学校3年生5クラス

平成30年度 中央図書館事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館図書室での貸出事業	・貸出状況が把握されていない。 ・司書による定期的なメンテナンスが必要	・貸出状況調査の実施 ・長久手南児童館での年間貸出数400冊（前年度360冊）	1.団体貸出本の入替え、対象年齢別に本を棚に配置。 2. 図書室の貸出冊数を記録。	・児童館連絡会議で全児童館に貸出冊数の回答を依頼。 ・モデル館となる長久手南児童館での個別状況調査の具体的方法の検討打合せを改めて行う。		第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)											
2	中高生向け特化棚づくり事業	中高生向けの棚の利用冊数が少ない	中高生向けの棚の貸出冊数 年間7,000冊	1.新着図書リストを2ヶ月ごとに作成、掲示。 2.図書館ホームページ内の該当ページを2ヶ月ごとに更新。 3.中学校図書館での情報掲示。 4. 市内の2高校の図書館便りを2ヶ月に1度掲示更新	新着図書のリスト化を準備。 中学校図書館向け情報の選択方法を検討。		第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-1-(2)											
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。 （前年度209冊、目標150冊）	1.不明化傾向分析に基づく本の配置換え。 2.本にマーキング（館所蔵を表示） 3.書架整理・返本ボランティア増員による土日祝日の抑止力強化 4. 返却場所不明本用の小型書架の増設（3台） 5.防犯カメラ等の表示貼替え	不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 本にマーキング（館所蔵を表示）を継続。 書架整理・返本ボランティアが2人増員（4月時点）													
4	延滞対策事業	延滞本が発生している	週次集計時点での延滞冊数を500冊以内とする。	1.15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送 2.長期延滞者宛のはがき色を変更 3.延滞者への注意喚起カラーカードを作成し、窓口で渡す	15日以上延滞者に督促はがきを毎週郵送													

平成30年度 中央図書館事業進捗状況管理表

	事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備 考
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
5	学校図書館の貸出事業	子どもが毎日通う学校の図書館で貸出を増やす必要がある	年間貸出冊数 小学校160,000冊 (H28 146,926冊) 中学校9,300冊 (H28 8,653冊)	学校連携司書による取り組み ◎読書の楽しさ伝授 ・読み聞かせ ・ブックトーク ◎興味や関心に応じた本の紹介 ・子どもの読書相談に応談	・オリエンテーション(新入生への学校図書館の利用方法説明) ・学校図書館利用カードの作成													
						読み聞かせ・ブックトーク(1学期間に2回)					読み聞かせ・ブックトーク(1学期間に2回)					読み聞かせ・ブックトーク(1学期間に2回)		
						子どもの読書相談に応談(常時)					子どもの読書相談に応談(常時)					子どもの読書相談に応談(常時)		
																		第2次子ども読書活動推進計画 基本目標 I-5-(3)